

令和7年度 第4回 教育研究評議会報

日 時：令和7年7月22日(火) 14:00～16:12

* 審議に先立ち、令和7年7月1日付けで就任した評議員について、紹介があった。

* 審議に先立ち、前回開催の教育研究評議会議事要旨案について、福治理事及び岡崎副理事から補足説明があり、確認後、原案どおり承認された。

審議事項

1. 令和6年度業務実績等報告書の公表について
福治理事から、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。
2. 令和7年度教員懲戒委員会委員の選任について
木暮理事から、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。
3. 沖縄県系留学生への支援枠の拡充と新設について
木暮理事から、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。
4. 国立大学法人琉球大学ハラスメント防止対策に関する規則の改正について
福治理事から、資料に基づき提案説明があり、次いで、矢野副理事から、本学のハラスメント相談支援センターへの相談状況等、本改正の経緯等について、補足説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項

1. 全学教員人事委員会報告について(令和7年7月8日)
木暮理事から、資料に基づき報告があった。
2. 令和7年度基幹教員等一覧表の公表について
福治理事から、資料に基づき報告があった。
3. 令和7年度戦略的教育推進経費教育等プロジェクト推進経費の採択について
福治理事から、資料に基づき報告があった。
4. 本学における今後の教員採用に係る担当授業科目の記載について
萩野グローバル教育支援機構副機構長から、資料に基づき、今後、教員採用人事申出書等において、共通教育を担当する可能性を記載することとした旨、報告があった。
評議員から、これからの共通教育のあり方については、「全学出動／全教員出動態勢」で対応することは理解するが、分属教員ポストのことも踏まえて丁寧かつ全学的な議論が必要ではないかとの意見があった。
次いで、評議員から、本件については、分属教員ポストと全学出動による対応は分けて議論をする必要があるのではないかと発言があった。
萩野グローバル教育支援機構副機構長から、検討したい旨、回答があった。
5. 岸本遺贈基金寄附金による新規事業の実施について
木暮理事及び小西副理事から、資料に基づき報告があった。
6. 令和6年度ジェンダー協働及びダイバーシティ推進・働き方改革に係る課題可視化のためのアンケート調査結果報告について
木暮理事及び小西副理事から、資料に基づき報告があった。
7. 琉球大学FD講演会の開催について
福治理事から、資料に基づき報告があった。

8. 情報基盤統括センター発行のメールアドレスの統一について

名嘉村理事から、資料に基づき報告があった。

評議員から、本学で使用しているメールソフトにおける送信者名のローマ字表記への対応状況について質問があり、名嘉村理事から、対応の目処が立っている旨、回答があった。

また、岡崎副理事から、本会議等で出た要望については、学内広報内の統合ID管理システムページにて、対応状況等を確認できる旨、補足説明があった。

9. 学生調査の着実な実施に向けたお願い

萩野グローバル教育支援機構副機構長から、資料に基づき報告があった。

評議員から、学部や教員による学生への受検奨励が必要なアンケート調査等については、周知を行いやすいう優先度や学部毎の回答率の提示等を行って欲しい旨、発言があり、萩野グローバル教育支援機構副機構長から、現在、教学マネジメント推進室にて整理をしている状況である旨、回答があった。

10. 令和7年度第2号事案にかかる教員懲戒委員会への審査付議について

木暮理事から、資料に基づき報告があった。